

宮城県工業高等学校

校訓 (三綱領) 誠実 節度 創造



1 基本データ

創立：大正2年
 課程・学科：全日制課程・工業科
 生徒数：951名
 所在地：〒980-0813
 仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1
 TEL：022-221-5656
 FAX：022-221-5660

ホームページアドレス：http://www.miyagi-th.myswan.ne.jp/
 電子メールアドレス：web@miyagi-th.myswan.ne.jp
 主な交通機関：
 ◆仙台駅前から 徒歩30分
 ◆市営・宮城交通バス：JR仙台駅より「霊屋橋経由」霊屋橋下車、徒歩7分
 ◆仙台市営地下鉄：南北線 五橋駅・愛宕橋駅下車 徒歩15分
 東西線 青葉通東一番町駅下車 徒歩20分

2 学校の特徴

キャッチ
フレーズ

もの(技術)づくり, ひと(人材)
 づくり, ゆめ(未来)づくり
 ~技術を持った人材を育て
 未来を創造します~

(1) 学校の概要(沿革, 環境, 施設等)

本校は、大正2年に、広瀬川河畔の米ヶ袋に創設されて、平成25年に100周年を迎えました。この間に、2万余名の卒業生を送り出し、産業界をはじめ各分野において活躍しています。総合実習棟、校舎棟が平成6年度に完成しました。

また、情報化時代に対応した人材育成のために、平成5年度から電子機械科・情報技術科が設置されました。平成19年より3年間文部科学省と経済産業省が連携した「ものづくり人材育成のための専門高校・地域産業連携事業」の指定を受け、ものづくりの技術向上に取り組みました。

今年度もみやぎクラフトマン21事業を展開しています。

また、一昨年は第6回ものづくり日本大賞の文部科学大臣賞を受賞しました。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H29	H28	H27
機械科	出願者数	34	86	66
	合格者数	32	32	32
電子機械科	出願者数	21	41	45
	合格者数	16	16	16
電気科	出願者数	31	69	85
	合格者数	31	32	32
情報技術科	出願者数	19	39	51
	合格者数	16	16	16
化学工業科	出願者数	14	38	36
	合格者数	14	16	16
インテリア科	出願者数	51	49	57
	合格者数	16	16	16

<後期選抜>

		H29	H28	H27
機械科	出願者数	61	74	68
	合格者数	48	48	48
電子機械科	出願者数	23	34	56
	合格者数	21	24	24
電気科	出願者数	72	56	70
	合格者数	49	48	48
情報技術科	出願者数	34	47	43
	合格者数	24	24	24
化学工業科	出願者数	37	46	43
	合格者数	26	24	24
インテリア科	出願者数	58	45	41
	合格者数	24	24	24

(3) 教育方針

誠実・節度・創造を実践目標とし、一般教養を高め、専門的な知識・技術の修得を図り、勤労を愛好し、旺盛な責任感と自律・協同の精神並びに倫理観を涵養し、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健全な工業技術者の育成を目標にしています。

(4) 教育課程の特色

本校は工業科の専門高校であり、「ものづくり」と「資格取得」を柱として教育課程が組み立てられています。普通教科の他に、各学科に専門科目が配置され、学年を追うごとに初歩的段階からより専門的な段階の学習にステップアップできるようになっています。同時に3年次には自分の進路に応じた選択科目が設定され、進路目標の達成に役立っています。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

行事は、運動会(4月)・球技大会(8月)・宮工祭(10月)などがあります。運動会の入場行進は、Tシャツ等をクラスごとに作りユニークなパフォーマンスで順位を競います。また、宮工祭は一番町をスタートとしたパレードから始まり、迫力ある吹奏楽部の演奏を先頭にし、その後クラスごとの仮装行列が行進、そして中夕祭では夜空を飾る大輪の花火が打ち上げられます。とても感動的な行事です。

生徒会は自主的、かつ活発に運営されています。内容は、対面式・部活動紹介・生徒総会(前後期)・総体壮行会・報告会・研修会・町内広瀬川ボランティア清掃などです。

部活動では、運動部が16部、文化部が19部、愛好会が3つあります。各部とも活発に活動しています。空手道部がインターハイ出場。国体には弓道部・ハンドボール部が選手に選ばれました。東北大会にはバドミントン部・ハンドボール部が出場。機械技術部は第54回技能五輪全国大会に参加するなど活躍しています。また美術部が砂像甲子園優勝。情報技術部が第54回技能五輪全国大会ウェブデザイン部門出場。全国高校生プログラミングコンテストで全国2位を獲得しています。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H28	H27	H26
国立大学	7	5	3
国立短大	0	0	0
私立大学	79	68	74
私立短大	1	2	3
公共職業能力開発施設	11	7	8
専各学校	29	31	24
就職(県内)	95	109	111
就職(県外)	87	91	92
その他	1	3	1
卒業生計	310	316	316

主な進路先(平成29年度3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<国立大学等>

山形大学(3)、岩手県立大学、はこだて未来大学
 長岡技術科学大学(2)、仙台高専(4)

<私立大学>

東北学院大(27)、東北工業大(27)、東北福祉大学、
 石巻専修大学(3)、千葉工業大学、日本大学など

<私立短期大学>

仙台青葉学院短期大学

<公共職業能力開発施設>

東北職業能力開発大学校(6)、仙台高技専

<専修各種学校>

東日本航空専門学校、東北電子専門学校(6)、
 東京法律専門学校(3)、仙台工科専門学校(2)など

<就職>トヨタ自動車東日本(4)、ホンダ技研、
 富士重工、JR東日本(3)、YKKAP(2)、東北電力(3)、東北発電工業、明電舎、明治、関電工(2)、いすゞ自動車、本田技研工業、三和シャッター工業、富士重工、IHI、東芝、北海道電力、
 京王電鉄、ボラテック、三菱電機、沖電気、内外テクノス、デンカ、アルプス電気、アエラホーム、
 三越、理研食品、日本製紙、サッポロビール、宮城県警察、仙台市役所、警視庁 など

3 入試情報

(1) 募集定員

機械科	男女	80名	電子機械科	男女	40名
電気科	男女	80名	情報技術科	男女	40名
化学工業科	男女	40名	インテリア科	男女	40名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

機械科・電気科 定員の40%以内(32名以内)
電子機械科・情報技術科・化学工業科・インテリア科
定員の40%以内(16名以内)

ロ 出願できる条件

工業の分野に興味・関心があり、本校への進学を強く希望し、進路について明確な目標を持ち、工業分野での就職や大学の工業系学部等への進学を目指し、基本的な生活習慣が身に付いていることを自己アピールできる者で、次の1と2の両方を満たしている者

1 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.5以上の者

【調査書】

2 次の(1)～(5)までの条件を1つ以上満たしている者

(1) 中学校1～3年生の学業成績が優良であることを自己アピールできる者

(2) 中総体・新人大会において県大会以上に出場した者

【調査書】

(3) 県レベル以上の強化指定選手に指定された者【調査書】

(4) 文化活動において県レベル以上の表彰を受けた者

【調査書】

(5) 校外活動の大会及びコンクールにおいて、予選を経て東北大会以上に出場した者【添付書類又は調査書】

◆1と2(2)～(5)は「資格確認の対象とする条件」である

◆2(4)の文化活動とは、文部科学省・県・県教育委員会のいずれかが主催、共催、後援のいずれかである大会等への参加、出展、出品を指す

◆2(5)の校外活動とは個人での活動を指し、部活動での取組は該当しない

ハ 学力検査 各学科とも 国語、数学、英語 各100点

ニ 学校独自検査

各学科とも 個人面接(配点75点) 8分程度
志願理由書に基づく質問、及びこれまでの取り組み、高校生活に対する意欲などをみる質問

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

機械科	48名(予定)
電子機械科	24名(予定)
電気科	48名(予定)
情報技術科	24名(予定)
化学工業科	24名(予定)
インテリア科	24名(予定)

ロ 面接・実技の有無

各学科とも なし

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 5:5

ホ 学科の第2志望

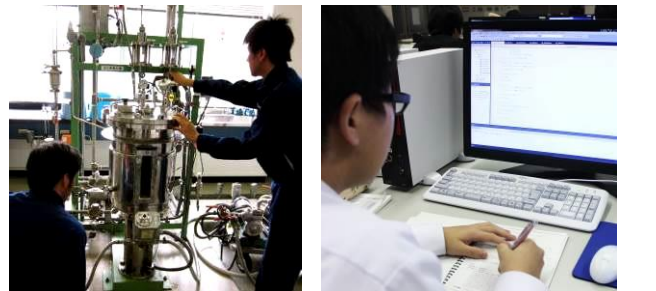
該当あり

出願学科以外のいずれか1つを第2志望とすることができる。

(4) 平成29年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
平成29年4月～12月 随時	全学年	国語・数学・英語 工業・面接
平成30年1月～3月 随時	新2・3年	国語・数学・英語 工業・面接

4 写真で見る学校生活



我が校のPRポイント

本校は、技術立国日本の未来を支える将来のスペシャリストを育成する工業高校です。

現代的に設計された教室棟・実習棟には最新の設備が更新されており、充実した授業や実験・実習が行われています。

工場見学や企業・大学等の外部講師などにより最新の技能・技術、知識も学べる機会がたくさんあります。

広瀬川の河岸は四季を通じ自然豊かで、校舎内は常に明るく元気なあいさつがかわされています。

県内トップクラスの成績を誇る運動部・文化部も多く、意欲に燃える中学生を待っています。

新たに開通した地下鉄東西線の駅も近く、通学に便利な立地条件にあります。